

研究実施のお知らせ

2019年03月14日 ver.2.0

研究課題名

CT 検診受診者におけるバイオリソースバンクの構築

研究の対象となる方

倫理委員会許可後から 2030 年 3 月の間に JA 島根厚生連の「担い手ドック」あるいは「農業部・女性部健診」で CT 検診を受けた 40 歳以上の方

研究の目的・意義

検診で余った血液を集めて保存します。将来的に、遺伝子やタンパクを調べる研究に用いられる可能性があります。これらの遺伝子やタンパクを調べることで肺がんや COPD といった肺の病気と CT 検診の異常との関連を探り、病気のなりやすさなどが解明できる可能性があります。

研究の方法

研究対象者の方が検診を受けられた際の血液検査で余った血液を集めて保管します。本研究のために追加で採血を行うことはありません。検査で余った検体を保管して、将来計画される肺癌、COPD の研究に役立てることが目的です。検体と共に、研究対象者の方の性別、年齢、既往歴、喫煙歴、呼吸器症状などを問診票から収集し JA 島根厚生連から提供いただきます。

保管した検体から DNA やタンパクを取り出し、背景と照らし合わせて更に詳しく研究を行う際には、必ずそのたびごとに大学内での審査を受け、個人情報に配慮した形で研究を行います。

背景や検体など、この研究に関する個人情報は、検診で使用される「検診用番号」を用いて管理します。この研究のデータおよび関連する資料は、島根大学医学部内科学講座 呼吸器・化学療法内科の研究責任者が保管し、検診用番号と対象者の個人情報との対応表や同意書は JA 島根厚生連の担当技師が保管します。

研究の期間

倫理委員会許可後～2030 年 3 月

研究組織

この研究は島根大学医学部内科学講座が行います。

研究代表者（研究で利用する試料・情報の管理責任者）：

島根大学医学部附属病院 呼吸器・化学療法内科 濱口 愛

参加研究機関

[研究機関]

島根大学医学部附属病院

JA 島根厚生連

利用停止

[研究責任者]

濱口 愛

石倉慎士試料（検体）・情報の

ご自身の試料（検体）・情報をこの研究に利用してほしくない場合には、ご本人または代理人の方からお申し出いただければ利用を停止することができます。

なお、利用停止のお申し出は、2030年3月までをお願いいたします。それ以降は解析・結果の公表を行うため、情報の一部を削除することができず、ご要望に沿えないことがあります。

相談・連絡先

この研究について、詳しいことをお知りになりたい方、ご自身の試料（検体）・情報を研究に利用してほしくない方、その他ご質問のある方は次の担当者にご連絡ください。

研究責任者：

島根大学医学部内科附属病院 呼吸器・化学療法内科 濱口 愛

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1

電話 0853-20-2581 FAX 0853-20-2581